

# 前年度の「成果」を厳しく審査！

9月定例会会期中の9月15日、議員全員で構成する決算審査特別委員会を開催し、平成26年度決算について審査を行いました。委員長に山口清委員、副委員長に高坂恭子委員が選任されました。ここでは質疑の一部を要約してお伝えします。

## 一般会計・歳入

**Q 普澤昌則委員** 女性特有のがん検診推進事業補助金が減っているが、検診自体に支障はないか。  
**A 保健福祉課長** 国庫補助金の対象年齢が狭まったことによるものですが、検診自体にさほど影響はないと考えます。

**Q 石渡悦子委員** 臨時財政対策債が1億4000万円減の1億8000万円の決算だが、必要な事業が行われずにこういう形になったのか。  
**A 企画財政課長** 財政運営の中で最終的に満額まで起債せずに対応できたということです。



笑顔でいきいき元氣塾

**Q 勝又一徳委員** 平成30年度から制度移行する介護予防総合支援事業を前倒して実施すると10%上限額がプラスされるが、本町の移行期は。  
**A 保健福祉課長** 地域支援事業を拡充する部分について、その上限額が上がる仕組みですが、介護保険料も上がることになるので、需要を検討し、研究しているところです。

**Q 普澤昌則委員** 土木費での区要望と対応件数、金額は。  
**A 都市整備課長** 43区から256件の要望書の提出を受

**Q 椎名義光委員** 循環バスの料金収入が0円でもバス会社への委託料は変わらないのならば、1便増便してバスターミナルに仮設トイレを設置することもできるのでは。  
**A 企画財政課長** 今以上に増便するには運転手の体制を各ルート1名ずつ増員する必要があるため、1300万円程度の予算が必要となります。バスターミナルのトイレについては県の補助金等の活用も含め、今、研究しております。



トイレの設置が待たれる多古台バスターミナル

け、工事等で対処したものが93件、道路資材等の要望は31区からあり、1214万円余りを支出しました。

**Q 所一重委員** 多古台・染井線の入札について、A社とB社は入札で争い、落札したA社の下請けにB社がなるのは不自然では。  
**A 都市整備課長** 工事の全部を下請けに出している訳ではなく、下請選任の通知中に下請け契約金額等が明示されていますので、その金額等で適正な下請契約かを確認しています。同様の事例は過去にも何件かあったと記憶しています。

**Q 所一重委員** 多古高校振興費助成金80万円について、夏の高校野球県大会での活躍もあり、是非新年度では増額を検討いただきたいが、学校から要望はなかったか。  
**A 学校給食センター所長** 児童手当からの給食費の徴収は保護者の同意、申し出が必要ですので、丁寧に説明し、児童手当から差し引きできるとご足労をおかけしないといった利便性も含めて周知し、滞納額の減少に努めていきたい。

**Q 町長** 単純に町が推奨してスタートできるようなものではなく、これから研究を重ねた上で方向性について横断していきたい。

## 一般会計・歳出

**Q 普澤昌則委員** 鬼怒川の氾濫のような線状降水帯の停滞による集中豪雨に対し町はどの様な考えを持っているか。栗山川を深く掘るなど、県へ要望できないか。  
**A 総務課長** 防災計画に基づき、警報発令時に担当職員を自動配備し、河川の氾濫等が予想される場合は河川の水位状況を見ながら状況により避難勧告も考えています。

**Q 都市整備課長** 栗山川の河川浚渫(しゅんせつ)については、毎年県へ要望しているほか、河川改修期成同盟会でも要望しています。

**Q 石渡悦子委員** 多古第二小の跡地利用について、地元の第二小学区を大事にして、そういう中できちんと話を進めていきたい。  
**A 町長** まず、地元の在校生、卒業生のご意見を集約し、町の考え方もそこで併用しながら先を見ていくことになろうかと思えます。

## 学校給食センター事業会計

**Q 土井清司委員** 児童手当からの納付が可能になったということは、基本的には給食費の未納は減る方向と判断してよろしいか。  
**A 学校給食センター所長** 児童手当からの給食費の徴収は保護者の同意、申し出が必要ですので、丁寧に説明し、児童手当から差し引きできるとご足労をおかけしないといった利便性も含めて周知し、滞納額の減少に努めていきたい。

## 病院事業会計

**Q 椎名義光委員** 会計処理が遅いのは改善できるのか。会計システムは更新したばかりなのか。



山口清決算審査特別委員長

**Q 椎名義光委員** ごみ袋の有料化の幅を見直し、現在の30円40円を45円にしてはどうか。  
**A 生活環境課長** ごみ袋代は環境衛生組合の大きな収入源であり、これを減額や無料化すると町の負担が大きくなると思います。

**Q 土井清司委員** 耕畜連携水田活用対策事業の実施状況は。  
**A 産業経済課長** WCSに取り組んだ耕種農家が21人、畜産農家が5人、12・5haに対する補助金です。飼料用米は前年度はなく、今年度は約11ha弱です。

**Q 高坂恭子委員** 今後、道の駅多古はクレジットカードを使用できる方向になるのか。  
**A 町長** クレジットカードの使用については検討したが、手数料が5%と大きく、今、少し控えているような状況です。



会計の待ち時間短縮が求められる

**Q 勝又一徳委員** 昨年度からクレジットカードが利用できるようになりましたが、手数料は何%ですか。  
**A 病院事務長** 手数料1・5%で扱っており、平成25年度は概ね1000件程度の取り扱いです。

※WCS：ホールクroppサイレージ。稲の実と茎葉を同時に収穫し、フィルムでラッピングして発酵させた牛の飼料。